

令和4年度

第1回 南伊豆町総合教育会議議事録

日 時 令和4年7月26日(火) 13時30分から15時

場 所 南伊豆町役場 3階 会議室

出席者	町 長	岡部克仁
	教 育 長	佐野 薫
	委員長職務代理者	山田 浩
	委 員	大年清一
	委 員	山口絹代
	委 員	井上伸悟

説明出席者	事 務 局 長	佐藤 由紀子
	学 校 教 育 係 長	萩原 拓三
	社 会 教 育 係 長	鈴木 優治

傍聴者 なし

1 開 会

佐藤事務局長 開会宣言

岡部町長 挨拶

佐藤事務局長 議長は町長が務める旨述べ、進行を議長に依頼する。

2 議 事

岡部議長 議事録署名人について、教育長及び議長が務めることを述べ、議事に入る。
議事(1)「南伊豆町 成人式」の名称変更について事務局の説明を求

める。

鈴木係長 資料に基づき説明
(仮)「南伊豆町 二十歳の集い」の説明

岡部議長 何かご意見があればお願いしたい。

特にないようですので、「南伊豆町 二十歳の集い」とさせていただきます。

続きまして、(2)中学校統合について事務局から説明をお願いします。

萩原係長 資料に基づき説明
・南伊豆町立学校統合準備委員会規則
・委員名簿
・町内小学校児童数・中学校生徒数の推移

佐野教育長 中学校の生徒数推移から各学年2クラスになる令和8年を統合時期としているが、学校教育環境整備委員会では実数だけでなく、授業の質を重要視した協議の結果、速やかに統合すべきという答申を受けた。

萩原係長 校舎については、新築、大規模修繕の選択肢があるが、新築の場合、体育館も含め20億円以上の建築費が想定される。財源としては文科省補助金(1/2)、過疎債等を想定しています。

岡部議長 児童・生徒数の推移をみると、町民の方も理解してもらえないのではないかと思うが、地域に学校がなくなるということは大きな問題である。学校統合による子どもたちへのメリット、保護者負担をかけないことを考慮し、進めていきたい。
委員の皆様からご意見をうかがいたい。

大年委員 統合場所は様々な条件からむずかしいが、地域としても活用できるよりよい場所の選定をしてもらいたい。

- 井上委員 保護者として、統合場所については通学距離が気になる。
- 山口委員 新校舎建築の場合、経費がかかるようだが、建設基金はないのか。
- 岡部議長 公共施設整備基金はあるが、学校建て替え経費に充てられるほどはない。
- 山口委員 大規模改修の場合の経費は試算できているのか。
- 萩原係長 試算していない。大規模改修についても国の補助金対象になるが、この場合の大規模改修は、骨組みだけ残して改修することなので、解体費用が不要になるが、新築とあまり変わらない。
- 山田委員 町内に一つの学校になることから町のシンボリックにならないと、統合はうまくいかないのではないかと、三浜小学校が建築後、10年で閉校になったことから、目先の児童生徒数も大事だが、10年、20年後の南伊豆の教育を考えて知恵を絞っていくことが大事だと思う。学校統合準備委員会の部会では保護者の期待が大きい部活動への配慮も必要ではないか。
- 佐野教育長 統合しても部活動の数は増やせない。
- 岡部議長 これから、学校統合準備委員会では統合に向け、検討を進めてもらうが、このような場で情報共有をしていきたい。
- その他いかがでしょうか。

《 特になし 》

岡部議長 特にないようなので、進行を事務局に返す。

佐藤事務局長 その他について
次回の総合教育会議ですが、例年、新年度予算編成の時期に開催しているが、学校統合準備委員会の進捗状況にもあわせての開催とし、情報共有をしていきたい。

佐藤事務局長 閉会宣言

15:00 閉会

議事録署名人 岡部克仁

議事録署名人 佐野 薫

議事録署名人 佐藤由紀子